

1. 社会的評価

- 地方にある学科ながら、全国に通じる建築学科として高い評価。
- 中国地方では際立った存在であり、中国地方を代表する建築学科のひとつ。

2. 就職と学生の活躍

- 2009年度の就職状況は就職率95%を達成しています。
 - 民間企業83名(上場企業32社)、大学院進学11名、その他3名。
 - 例年、建設業冬の時代と呼ばれる不況の中にあっても、常に就職率は95%を超える実績を残してきました。(2008・2007・2006年度100%、2005年度98%、2004年度98%)
 - 地元での就職者14% 関東・関西など全国での就職者86%
- 全国レベルの学生コンペ(設計競技)においても、毎年多くの入選者、入賞者を輩出しています。



日本建築学会設計競技 支部入選
 左(上) 古田靖幸, 三浦亮, 三木康嵩 (M2) JACS全日本学生建築コンソーシアム 住宅設計コンペ
 左(下) 平川菘司, 山口和紀, 安田浩子 (M1) 第16回空間デザインコンペティション
 右(上) 小谷至己, 湯井美江, 原田大輔(4年) 優秀賞 増田晋 (M1) 佳作 城納剛 (M2), 胡麻田悟史 (08年度修了生)

3. 教育プログラム

- 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育
 - 全国からの一流の建築家を招いての授業や講演 □建築界からの高い評価(一流建築家の参画など)
 - 「力学教育の重視」を掲げた建築学科は皆無でしょう



特別講演会(建築家・今村雅樹) 卒業設計・制作発表会の様子 特別講義 エアードーム(東京大学・川口健一) 材料及び構造実験

- 実学志向の教育実施
 - 社会的要求の的確な把握からその実現を目指す(目的志向型の技術者養成)
 - 全国に通じる総合的な建築デザイン力を持って地域に貢献する

4. 教育システム

- 総合的な能力を段階的に学べるカリキュラム
- 1級建築士取得に必要な専門基礎科目については少人数クラスによる徹底教育
- 建築学科独自の取り組みとして、エジンバラ芸術大学やタマサート大学との交換留学を実施
- 志向と適正により、「建築学コース」と「インテリアデザインコース」の選択



タマサート大学の学生との演習 エジンバラ芸術大学の学生との演習 環境共生型木造実験住宅 実験住宅を使った体験型授業



優しさや温もりを理解した「総合的デザイン力」を育成



建築とは何か。

私たち人間の生活を包み込む文化です。生活の中には笑いもあれば語りも、くつろぎもあります。そうした人々の営みと共に存在する建築物を創造するためには、いろんな観点が必要で、建築技術はもちろん安全性

にまで配慮した上で、優しさや温もりまでを表現できる「総合的なデザイン力」を身につける必要があります。建築学科はそのような能力を育成し「社会に貢献できる建築家」を数多く生み出しています。



建築学科が平成19年度JABEE認定審査に合格しました。

Q： JABEE（日本技術者教育認定機構）とは？

- A: ① 大学などで実施されている技術者教育の内容（プログラム）が、社会の要求水準を満足しているかどうかを公平に評価し、満足している大学の教育プログラムを認定する機構です。
- ② 結果として、技術者教育の向上と国際的に通用する技術者の育成を通じて社会と産業の発展に寄与する大学を認定します。

Q： JABEE修了者は？

- A: ① 政治・経済・産業の国際化に伴い、建築専門家には国際的に通用する技術者資格の必要な時代がすでに到来しています。結果として「修習技術者」の資格が与えられます。
- ② JABEEから認定されたJABEE 修了者は、将来、建築業界で活躍するために必要な教育を受け、自立した建築専門家としての能力が育成されたことを保証されます。

Q： 本建築学科の卒業生は？

A: すべての卒業生はJABEE修了者として認定されます。

建築学科では

自立した建築専門家としての能力を育成する
めざせ！「一級建築士」

■武田中学校・武田高等学校



設計：岩本秀三（岩本秀三設計事務所）73年度卒業生

■上下町歴史文化資料館



設計：斎藤正（戦工房）86年度卒業生

■ONE



設計：中村勝己（中村勝己建築設計事務所）86年度卒業生

これまでの実績

- この10年間で1級建築士を300名以上を輩出
- 2004年度全国3位、2005年度全国3位、2006年度全国5位、2007年度全国7位、2009年度全国7位
- 本学科の合格率は30%以上（全国平均7～10%程度）
- 一般的な国立大学以上の実績（中国地方では際立った成果を上げている）

■2007年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

| 順位 | 大学名 | 合格数 | 順位 | 大学名 | 合格数 |
|----|----------|-----|----|--------|-----|
| 1 | 日本大学 | 243 | 6 | 工学院大学 | 71 |
| 2 | 東京理科大学 | 131 | 7 | 近畿大学 | 70 |
| 3 | 京都工芸繊維大学 | 90 | 8 | 関西大学 | 57 |
| 4 | 早稲田大学 | 89 | 9 | 大阪工業大学 | 55 |
| 5 | 芝浦工業大学 | 72 | 10 | 明治大学 | 52 |

■2009年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

| 順位 | 大学名 | 合格数 | 順位 | 大学名 | 合格数 |
|----|--------|-----|----|--------|-----|
| 1 | 日本大学 | 273 | 6 | 大阪工業大学 | 96 |
| 2 | 東京理科大学 | 187 | 7 | 近畿大学 | 91 |
| 3 | 早稲田大学 | 131 | 8 | 法政大学 | 79 |
| 4 | 芝浦工業大学 | 115 | 9 | 東海大学 | 74 |
| 5 | 工学院大学 | 102 | 9 | 明治大学 | 74 |

「学習・教育目標」って？

1. 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育

- (A) 世界に通じる総合的デザイン能力の育成
設計するための知識（建築計画）を学び、自分でいろんな建築物を設計する
→全国で活躍する一流建築家の教育システム
- (B) 実務設計につながるデザインプロセスの基礎的理解能力の育成
設計のための基礎（建築の実測や模型作り）とスキルを学ぶ
コンピュータを使った製図技術（CAD）を学び、CGIによる表現技術を学ぶ
- (C) 建築の構法（仕組み）と力学的構成能力の育成
骨組みの理解とそれがイメージできる設計力の育成
→デザインと構造がイメージで結びつく
- (D) 安全性思想と結びついた構造解析能力の育成
力学で保証されている建物の構造的安全性を学ぶ



CG実習



木造住宅骨組み模型制作

2. 実学志向教育の体系化

- (E) 専門家の良識に基づく建築生産に対する倫理観の育成
建築の専門家としての倫理（人間の行為や社会関係を支配する道徳）観を育成
各授業を通して「建築倫理」を学ぶ
- (F) 建築生産における管理プロセスの基礎的理解能力の育成
材料および建築する（つくる）方法や仕組みを学ぶ
建築生産というシステム全体について習得する
- (G) 自然環境と人間生活の快適性に関する正しい課題認識能力の育成
快適に過ごせる環境とは何か、について学ぶ
それを実現する方法や技術（設備）について学ぶ
- (H) 地域社会や地域環境の改善に貢献できる正しい課題発見能力の育成
建物→地域→都市へのスケールの広がりとその関係を学ぶ
都市の環境や防災（阪神大震災などの教訓）について学ぶ



室内環境実験



建築材料実験

3. 体験的・挑戦的教育の実現

- (I) 体験的学習からの具体的な課題解決能力の育成
実際に身体を動かす実測、実習、実験から具体的に学ぶ
新しい形の授業から建築構造学を学ぶ（創成型授業）
- (J) 自分で考え、挑戦し、工夫する、チャレンジ精神の育成
学生設計競技（コンペティション）や
コンクリート圧縮強度コンテストに参加
夏休みに就業体験（インターンシップ）への参加



創成型授業の発表会